



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語 “Be Y’ smen in Deed not Y’ smen in Need” [求めるワイズから 行動するワイズへ]
 アジア会長標語 “Lead by your own Action” [行動するリーダーになろう]
 西日本区理事標語 “Go Forward with Love and Courage” [すすめ、愛と勇気をもって]
 中部部長標語 “Think Together Act Together” [共に考え 共に行動]
 クラブ会長標語 “Lets move for future of the Earth !!” [地球の未来のために行動しよう]

2005年12月号

＜今月の聖句＞

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。

ヨハネによる福音書 3章16節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2005年12月例会ご案内

◎第一例会 (クリスマス例会)

と き : 12月3日 (土)
 ところ : 名古屋中央教会
 時 間 : 14:00～ (受付 13:30)
 内 容 : クリスマス特別例会
 ドライバー 吉田 正 君
 第一部 クリスマス礼拝
 第二部 クリスマス祝会

会費: 幼児、小学生 1,500 円
 中学生以上 3,500 円
 お友達や将来ワイズ候補者をお誘いください

◎第二例会 (忘年会)

と き : 12月15日 (木)
 ところ : 別途連絡します
 時 間 : 19:00～

◎SO設立5周年記念祝賀会

と き : 12月17日 (土)
 ところ : ローズコートホテル

◎クリスマスキャロル in タワーズライツ

と き : 12月23日 (金)
 ところ : 名古屋駅前

◎爺ヶ岳ファミリースキー

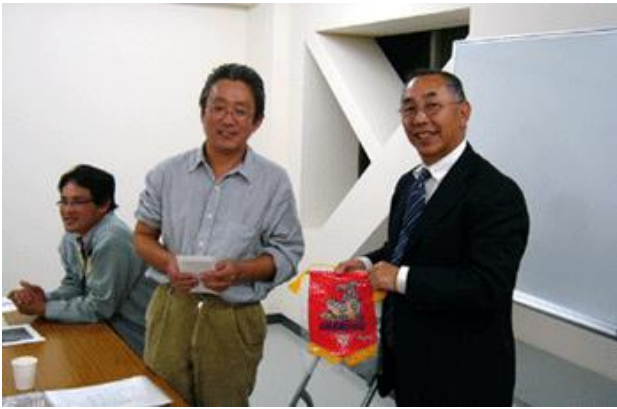
と き : 1月7日 (土) 8日 (日)
 ところ : 爺ヶ岳スキー場

11月例会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド (11月)
在 席 者	16名 第 1 例 会 名	当 月 ・ 切 手	ニコ BOX ノート
例会出席者	名 第 2 例 会 名	当 月 ・ 現 金	感 謝 ファンド
当月出席率	% 部 会 他 名	累 計	累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会報告



開催月日 : 10月6日(木) 19:00~

場 所 : 名古屋YMCA

出席者 : 早川、徳田、吉田(正)、佐藤、坂倉、服部、阿部、下村、松原

ゲスト: 加藤道子、松原コメット(2)



今回たまたま縁があり(南里道子さんの紹介で)、伊藤信博氏のお話を聞く事が出来ました。特に、日本古代文化史、食物史を中心に研究されている伊藤氏のお話は大変興味深いものでした。

日本の歴史、政治と民衆、宗教、民俗学など、多岐にわたり造詣の深い伊藤氏の熱弁についていけないもどかしさを感じながらも、それなりに楽しいひと時を過ごさせていただきました。

余りに基礎知識のない私が伊藤氏のお話をまとめる事は困難なので、印象に残っているお話と、感想のみにさせていただきます。

「日本の食文化の中での肉食」、というテーマで一般常識とは異なる観点からの説明を受けました。もともと狩猟民族や、遊牧民族とは異なり、農耕民族である日本人には特に肉食の習慣が根付かなかったただと、今まで軽く思っていました。

ところが仏教や、儒教といった宗教思想の為(特に仏教)に4足動物を基本的に食べてはいけない、という事になっていたんだね。時代や政治的背景によって、厳しさの強弱はあったものの、肉食は常にタブー視されてきたと思われてきたようだ。

しかし、したたかな日本人は牛や馬でさえ、農民だけでなく天皇や、お坊さんも食べていたそうです。

江戸時代の綱吉の時代までは犬も食べていたそうです。8代将軍吉宗は、全国に牧場を多く作っている。(牛乳を搾るため)

今では牛肉の名産地になっているそうです。



現実には、食料として肉類を食べていた事実もあるし、明治以降と考えられている牛肉食も、他の肉類と同じく古くから食料として食べられていたようです。色々と言いつけながら肉類を食べていた日本人にホットした思いをはせるとともに、現代日本では少し肉食を慎んだほうが良いのではないかと思います。

松原 誠



第二例会報告

日 時: 11月17日(木) 19:00~

場 所: 名古屋YMCA

出席者: 早川、坂口、服部、坂倉、徳田、荒川、坂野、吉田(正)

1. チャリティーランについて(反省等)

今年も天候に恵まれた、機材の運搬等ワイズの協力でスムーズに運ぶことができた。

グランパスの担当した「きしめん」250食は最適な数であった。きしめんの玉220gは180gが適量かと思われた。

2. クリスマス例会について

締め切りは11月24日、プログラム内容は別途打ち合わせる。内容は案内書の通り。参加

者は500円程度のプレゼントを用意されたい。
飲み物の差し入れ歓迎。

3. クリスマスキャロル in タワーズライツ
詳細は12月第一例会にて説明する。参加募集は既に始まっているので参加願いたい。
4. SOの5周年記念式典について
開催月日:12月17日(土)13時より、場所:ローズコートホテル(上前津)
参加者:吉田、早川、荒川
早川会長より別途案内を流す。
5. DBC交流について
クリスマス特別例会について、とつかクラブに案内状を出したが、先方も特別例会があるため、交流できないとの返事を渡邊会長よりいただいた。2006年2月26日に、新クラブ(金沢八景クラブ)のチャーターナイトがあるとの話をいただいた。グランパスとして参加する。旅行日程は別途とつかクラブから案内状が届いてから詰めることとする。また、交流掲示板は活用すること。ブリテンのDBCコーナー記事は12月はとつかクラブ加藤ワイズのため、1月はイギリスの吉田ワイズに願います。
6. その他
 - (1) クラブ忘年会について:12月15日(木)
ととみさん 会費5000円
 - (2) 合同例会について:1月20日(金)
出雲殿
 - (3) グランパスメインプログラムについて
野外活動の支援等について今後検討
 - (4) 松原家の竣工祝い兼新年会は別途計画か
 - (5) 12月のブリテンについて各記事の原稿を依頼した。
7. YMCAより
 - (1) クリスマス献金は1月末までの期限で行うので強力願いたい。
 - (2) クリスマスキャロル in タワーズライツでは例年通り、機材搬入等お手伝い願いたい。多数の参加を願いたい

以上

2005チャリティーラン



2005年チャリティーランは11月5日晴天の中盛大に開催されました。参加者それぞれの思いは如何に・・・・



オジサン代表の松原選手

今年こそは優勝して真紅の大優勝旗を持ち帰るぞ！と、気合を入れて臨んだのですが、残念無念、またしても2位という事で、優勝はまた来年に持ち越されたのであります。

もう1チーム(志中ファルコンズ)も6位という事で、昨年と同じでありました。ほんとに惜しかった。1位の名城オールランナーズクラブが、32分18秒 2位の志中ドラゴンズは、32分38秒、一時は逆転したのですが……

来年は高校生なのでチームが組めるかどうか？大丈夫、進典(シンスケ)が何とかするだろう。ということで、また皆さんも応援してくださいね。話は突然私が力走したチーム(戸笠小のよい子とおじさん's)に変わりますが、成績はともかくとして、また今年も走る事が出来てよかったなあ～という想いであります。

洋君と私だけでなく、来年からはグランパスメンバーも若返りのために??再挑戦してみても如何ですか。 誠ランナーより



表彰台の志中ドラゴンズ



こちらは志中ファルコンズ

今年で12回目のチャリティーラン。平成17年1月5日の天気予報は雨でしたが、なんと当日はチャリティーラン日和です。
今年のグランパス関係の参加チームは、志中ドラゴンズ(志段味中)・志中ファルコンズ(志段味中)・戸笠小のよい子とおじさん'Sとスペシャルオリンピックス日本愛知 A・B の5チームと個人参加の佐藤親子チームです。特に志中ドラゴンズは1位をめざして練習(?)を重ねてこの日に臨みました。

グランパスは昨年同様ボランティアと選手の為に、きしめんを250食提供し、好評のうちに完売。
いよいよスタートです。志中ドラゴンズは練習の成果を発揮し終始1位をキープし、そのままゴールかと思いましたが、昨年優勝の名城ランナーズに20秒差で涙を飲みました(来年は必ず1位をとるぞ!!)。

結果 志中ドラゴンズ :2位

志中ファルコンズ :6位

スペシャルオリンピックス日本・愛知 A :11位

戸笠小のよい子とおじさん's :26位

スペシャルオリンピックス日本・愛知 B :35位となりました。

個人レースの佐藤家は3位と5位でした。

来年もがんパロー!!!

坂倉 洋



恒例のきしめんも大好評でした



大会運営スタッフも大忙し



3人同じ物が当たってしまった!何コレ?



表彰状なのだ!



今年も大会に貢献できたねグランパス

四日市クラブ釣り大会



平成 17 年 11 月 6 日

四日市ワイズメンズクラブ主催のつりが大会 10 月 30 日に長良川河口にて行われました。わがクラブよりは、早川会長とそのお孫さんのハル君、居酒屋ととみの森マスター、本大会の常連の高田さん、紅一点の小見山さん、と私の 6 名が参加しました。



大会大漁賞のハル君

快晴の朝 8 時に船宿 精海丸にお世話になって桑名城跡の水門より総勢 26 名が 6 艘の釣舟に乗り込み大会が始まりました。まずは、潮が大潮のため速く緩むまで河口堰近くにてハゼを狙うことにしました。海釣りが初めての 6 歳のハル君が心配でしたが、お髭の船長の指導にて一番初めにハゼを釣りました。それからは、ハゼにセイゴと大人顔負けに釣っていましたが、そのうちもっと大きなのが釣りたいと言うぐらいに余裕も出てきました。



努力賞の紅一点の小宮山さん

一方大人達は、もちろん早川会長はハル君の面倒を、今年こそ優勝狙いの高田さんはミヨシにて 4 本も竿を出して船長に所帯道具全部持ってきたのとからかわれておりますし、森さんは 2 本竿で船底を誘ってコンスタントにハゼとセイゴを釣っており高田さんに明日の着の仕入れに來ていると冷やかされており、一度 40cm ぐらいのセイゴを抜き上げ時にばらしておりました。これが、この日の最長だったと思います。小見山さんもルアー竿で結構あげておりました。私は、高田さんと同じで大物狙いでハリス 4 号ヒトヒロのセイゴ針 16 号の 1 本針に 12 号の中通し錘にユムシのエサで狙っておりましたが、ときどき口いっぱいにしてチビセイゴが掛かるぐらいでした。



仕入れに來た森さん

船長が 3 年前は大きいのがいっぱい釣れたが最近ではさっぱり来年に期待してとのこと、3 時までねばって大会の結果は、もちろんハル君がファミリー大漁賞をみごとに取って大会紅一点の小見山さんが努力賞をいただきました。秋の好天に恵まれワイワイと楽しい一日となりました。来年はもっと皆で参加して今度はゲテモノ賞でも狙ってみたいと思います。今年はハゼが多いようです。皆さんも揖斐長良川の河口へ行ってみてください、思わぬ大物と出会えるかもしれません。

坂口 功祐

DBCコーナー

～とつかクラブの近況から～

加藤 利榮

グランパスの皆さん、こんにちは。お元気ですか？秋も一段と深まり奉仕にもいっそう身の入る時期でしょうか。こちら毎日慌しく過ごしております。

わが「とつか」も、11月26日(土)にかねて念願の新クラブ“金沢八景ワイズメンズクラブ”の設立総会を、浅見区理事を始め大勢のワイズ関係者が見守る中、お陰様で無事終えることができ、今は正直なところホッとしております。次は、チャーターナイトの準備です。明2006年2月26日(日)の午後に 横浜駅近くのホテルで開催を予定しております。グランパスの皆様にはどうぞ観光を兼ねお越しただけますようお願いしております。

今までに自分のクラブを始めとして いくつかの“クラブ作り”に関わってきましたが、いつになってもシンドイものですね。“たこ焼き”のような道具があればいいなと怪しからぬことを考えてしまいます。

さて、グランパスの皆さんにはご活躍のご様子で、恐らく来年の区大会の準備などでお気遣いされていらっしゃる日々かと思えます。また、先だつては荒川さんに“湘南とつかYMCA祭り”のために一日お手伝いいただきクラブの者ら一同大いに感謝しております。ありがとうございました。

折に触れ、“掲示板”などでお目にかかります。

り気楽に応じていただき、私も書籍販売担当を仰せつかり気楽に楽しむことができました。行って見なければ判らないことも沢山あり、収穫は大きなものがありました。とつかYMCAは若者の数が圧倒的に多く実に活き活きとした雰囲気、その昔の名古屋Yを髣髴とさせるものでした。とつかクラブのバザー形態は、メネットさんが主体で活躍されており、運営の上手さがとても参考になりました。バザーの喧騒の中メンバー各位とはゆっくりお話もできなかったもので、次のDBC交流での期待を約束しあつて帰途につきました。今後も機会あれば例会等にも参加したいと思います。当日はメーキャップカードまで頂き、渡邊会長に感謝します。



とつかクラブの物販は大盛況でした



とつかYMCAは若者が多く活況を呈している

他クラブ訪問記



加藤ワイズとの記念ショット

1. 横浜とつかクラブ

11月3日は湘南とつかYMCAのバザーでした。前日の東京出張を機会に、とつかクラブのバザー出展を手伝ってきました。兄弟クラブということもあ

2. 名古屋東海クラブ

11月10日東海クラブの第一例会に参加しました。卓話「デジタルカメラの楽しい撮り方」に興味があった事と、身近でありながら知らない、噂の豪華なディナーがどんなのか確かめたい気持ちもありました。開会天鐘から始まる例会の運営もグランパスとは雰囲気の違いが感じられ、たまには他クラブ訪問もいいと思いました。長谷川会長にはメーキャップカードをいただき感謝します。

荒川 恭次



噂の豪華ディナーは美味しかった



卓話「デジカメの話」も面白かった

YMCA 便り

タワーズライツ2005 ークリスマスキャロルのお知らせー

すでにお知らせしたように、今年も12月23日(金)午後18時～19時30分でJR名古屋タワーズガーデンにて、クリスマスキャロルを行います。

ぜひ、ご来聴ください。また、当日のキャロリングの参加者を募集しています。(練習日あり)詳細はYMCA(電話052-932-3366)までお尋ねください。

クリスマス献金のお願い

今年も、イエス・キリストのご降誕をお祝いするクリスマスが近づいてきました。YMCA では、すべての人々とともにクリスマスのよろこびを分かち合うために、今年もクリスマス献金のお願いをしています。

YMCA をととして、国際協力、青少年育成の業を

すすめるためにご協力をお願いします。

【徳田】



加藤元さんの思い出



11月20日午前7時に62歳で昇天された、元グランパスメンバー加藤元紹氏のご冥福を祈るとともに、加藤氏と過ごした思い出を一言述べてもらいました。



写真に対する情熱は環境を選びませんでした

○元さん、色々お世話になりました。

松坂屋の滝川さんの紹介でグランパスに入会され、日本区大会・チャリティーラン・クリスマス会・YMCA の女子職員との合コン・サンドルクラブのホームステイ……。そして一番忘れられないのが、スキーでどれだけ滑ってもまったく乱れない元

さんの頭です。毎年の年賀状も元さんの撮られた写真で楽しみの一つでした。そして残念なのが突然のグランパスの退会でした。ご冥福をお祈りします。
坂倉

○ゲンさんの突然の訃報にはただ驚くばかりです。写真展のご案内をいただいても行けない事が多かった。写真の師として教えていただいたことも多く、これからは写真展に行こうと思っていた矢先で残念です。ゲンさんと過ごした思い出を大切にしたいと思います。ご冥福をお祈りします。
荒川

○生前はいろいろお世話になり大変感謝しています。本当にありがとうございました。
佐藤

○いちもひょうひょうとした元さんの姿を偲びます。
吉田（正）

○あの笑顔は永遠に忘れません。ご冥福をお祈りします
服部



いつもビシッとヘアスタイルが決まっていたゲンさん



氏の作品「陽燦燦」(長野県 開田高原)

そ の 他

1. 西日本区大会実行委員会より

今月は特にコメントはありません。委員会は順調に進めております。年も押し迫りいよいよ第二報発行も迫ってます。プログラム内容についてもより具体的な検討に入っており、次回には概要をお知らせできると思います。

第1報

<http://www.ys-chubu.jp/nihonku001.gif>

大会ホームページ

<http://www.ys-chubu.jp/west/>

2. ネットDBC

みなさん頑張って書き込んでくださいよ。

<http://9029.teacup.com/classy9/bbs>

3. 今月の誕生日

happy birthday

当月は該当者いません
どこかの誰かのために

congratulation!

今後のプログラムご案内

○2006年新年合同例会(第1報)

日 時: 2006年1月20日(金) 18:30~20:45

受 付: 18:00~18:30

会 場: マリエ カリヨン ナゴヤ

参加費: 7,000円

その他

駐車場完備

特別招待者は須田氏のみとし、他は各クラブの責任による招待とする。差益が生じたら、YMCA の青少年基金に献金拠出します。

食事内容は顧客満足度 100%を保証します。ドリンクはフリーです

詳細は、12月の各クラブ例会にてメンバーの皆さんにお知らせ致します。

別 冊

○佐藤メネットの活動模様が新聞に掲載

2005年(平成17年)11月8日(火曜日) 12

ガイド本 最新版を作製

ママの目線で子育て支援

子育て中の主婦らが実体験を生かして、育児関連の情報を紹介するガイドブックを作製し、このほど発行した。子どもが留守の間や、または子育てでコソコソと足で稼いだネタばかりを盛り込んだ。主婦らは「情報を活用して楽しい子育て生活を送ろう」と呼び掛けている。(長田 弘巳)

作製したのは、中区を拠点に活動する主婦グループ「MIC(ミック)」(伊藤一美代表)。

一九九二年に発足して以来、一年に一回のペースでガイド本を作り続けてきた。特に転勤族の主婦から好評で、これまでに六冊を発行。新しく出版したのは、名古屋エシヨイ子育てガイド05-06年版(Ａ５判、二百十三頁、千二百円)。

新しく出版された子育てガイド本と販材したミックのメンバー(名古屋市内で)



グループ「MIC」

仕事との両立 関連情報も登場

ト、困ったときのお助け「自分たちが困っている情報なく、主婦の目線からことや知りたいことをら生きた情報を詰め込め、解消できるように考えて作った。多くの人の役に立つ。今更には、これに立てれば」と話している。働きながら育児をする女性向けコーナー。問い合わせ先は、ミック産休に入る前の準備からク事務局(柳原さん)保育園への入所の仕方、電(762) 53177「ワーキングママ」としへ。

で、同市中区の出版社「風媒社」が発行する。の佐藤恵子さん(ども、子ども連れで楽しめるレストランや買い物スポットあちこちを飛び回った。

取材や写真撮影まですべて主婦らが担当。六歳、四歳の子を持ち、三人目を妊娠中の中川区人目を妊娠中の中川区

ての心得などを詳しく解説した。初めて不妊治療を取り上げ、女性外来を訪問する専門病院も紹介。安心・安全な食料配達先にまで触れた。

○横浜とつかクラブから新クラブ設立総会の写真が寄せられました

